防災ドキュメンタリー映画

『君とそなえる妖怪は』

様々な防災の工夫に触れる43分間





今を生きるすべての世代に。防災を、いつもと違う角度で。

防災ドキュメンタリー映画

『君とそなえる妖怪は』

映画上映 & 監督による防災講演

日本初？世界初？ **妖怪×防災**を主軸に製作された防災ドキュメンタリー映画、愛称は「きみそな」。
「堅苦しい」「めんどくさい」など、ネガティブな印象を持たれやすい防災について、
「桜」「若者」「妖怪」など、**いつもとは異なる角度**から様々な「防災の工夫」に触れていきます。
日本で唯一「映画を作ることができる防災専門家」である小川光一監督とともに、
そなえることの大切さを見つめ直してみませんか？

日時：11月7日（土）13:30～14:45（開場13:00）
会場：北海道大学総合教育棟 Sky HALL（大講堂）
定員：200名（先着順）
参加：無料，要事前申込み

QRコード、またはメールにてお申込みください
問い合わせ・申込み：hu.kimisona@gmail.com

主催：北海道大学大学院文学研究院 博物館学研究室 / 後援：札幌市，北海道新聞，北海道大学 広域複合災害研究センター



STORY

堅苦しい。めんどくさい。
ネガティブな印象を持たれやすい防災。

それでも地域や友達、家族と
これからも一緒に生きていくために必要な防災。

その間に、「クッション」を。

桜、若者、妖怪、かわいいもの。
様々な「防災の工夫」に触れていく 43 分間。

一人ひとりが、自分の形でそなえるために。

いつもとは違う角度から、
そなえることを見つめ直す防災ドキュメンタリー。

講師　小川光一 監督



作家、映画監督、日本防災機構認定防災士、境港妖怪検定中級。

日本唯一の「映画を作ることができる防災専門家」として全47都道府県にて防災講演の経験あり。ドキュメンタリー映画は過去5作品を監督して10賞受賞。

日本中でみてきた防災の事例も来場者と共有しながら防災の大切さを伝えている。

映画と講演でひとつの防災体験に

映画内容　4つのポイント

POINT1
やさしい温度で語られるインタビューを通して、**防災との距離**が縮まっていきます。

POINT2
妖怪と災害のつながりをたどることで、防災は特別なものではなく、**昔から暮らしの中にあった**ことがわかります。

POINT3
様々な防災の工夫に出会い、**「防災は自分の好きな形で取り組めばいい」**という考え方に触れることができます。

POINT4
出演者の姿を通して、**「自分にも何かできることがあるかもしれない」**と次の一歩を思い描くきっかけになります。

監督講演　4つのポイント

POINT1
映画を振り返りながら、それぞれが感じたことを**自分の暮らしや地域に変換**して考えることができます。

POINT2
防災や妖怪に関するクイズなどを混ぜることで、楽しみながら防災について考えることができます。

POINT3
日本全国の防災意識を知ることで、みんなで「私たちの防災」について改めて考える機会になります。

POINT4
防災の大切さだけでなく、**具体的な対策や考え方**に出会えます。日々の備えを見直す後押しになります。

映画を観た人の声

防災をするべき理由が腑に落ちた。
頭では分かっていても、
ずっと向き合えなかったもの。
もう向き合えます。
こんな経験できる講演は貴重なので
日本中の人に聞いてほしいです。
#40代 #女性

めんどいとかで
防災を避けてきていたから
少しでも防災に
興味を持ちたいと思った。
#高校1年生

監督の講演がとても参考になった。
防災に対する危機意識について
「自分の街は大丈夫、人と一緒なら安心」
という意識はダメだとわかった。
#80代 #男性

防災を意識し続けるというのは、
とてもストレスが溜まります。
それを妖怪に例えるというのは、
ストレス軽減につながると感じました。
#40代

防災ドキュメンタリー映画『君とそなえる妖怪は』公式サイト　https://kimisona.cho-chin.com/

日時：11月7日（土）13:30～14:45（開場13:00）

会場：北海道大学総合教育棟1階 Sky HALL（大講堂）
札幌市北区北17条西8丁目
JR「札幌駅」より徒歩23分
地下鉄「北12条駅」より徒歩15分；「北18条駅」より徒歩8分
駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

